

セミナー II

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

関 由真

1. 授業の概要(ねらい)

韓国の言語および日韓の異文化コミュニケーションに関連するテーマを各自一つ決め、参考文献・資料を基に口頭発表を行い、受講者全員がそのテーマについて討論をする形式で行う。必要な知識、例えば、参考文献の表記の仕方、引用の仕方、注の付け方などを学び、論理的な論文の書き方や討論の仕方を身に付け、学期末には各自行った発表の内容をまとめた小論文を提出する。自分の発表だけではなく、他人の発表についても各自資料を集め、各発表についての討論に備え、積極的に意見を述べることが要求される。

2. 授業の到達目標

発表の仕方、文の書き方を身につけ、論理的な思考や文作成能力を習得する。

3. 成績評価の方法および基準

平常点10%、口頭発表40%、レポート40%

4. 教科書・参考文献

参考文献

各自の発表テーマによって授業中に適宜指示する。

5. 準備学修の内容

ゼミ論や卒論の書き方に関する書籍を読んで、論理的な文の書き方を練習すること

6. その他履修上の注意事項

- ①授業中のディスカッションに積極的に取り組むこと。(発表についての質問事項を事前に考えておくこと)
- ②他の学生の発表を聞くだけではなく、発表テーマについての基本的事項を調べておくこと。
- ③原則として3分の1以上欠席した場合、成績評価対象から除外する。
- ④遅刻しないこと

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 文献検索とハンドアウト作成法
- 【第3回】 文献検索と発表PPT作成法/ 個人発表テーマ提出
- 【第4回】 発表とディスカッション
- 【第5回】 発表とディスカッション
- 【第6回】 発表とディスカッション
- 【第7回】 発表とディスカッション
- 【第8回】 発表とディスカッション
- 【第9回】 発表とディスカッション
- 【第10回】 発表とディスカッション
- 【第11回】 発表とディスカッション
- 【第12回】 発表とディスカッション
- 【第13回】 発表とディスカッション
- 【第14回】 発表とディスカッション
- 【第15回】 発表とディスカッション
レポート提出の要領及びまとめ

注:この進行予定はあくまでも目安であり、変更される場合もある。